

留学したい

短期海外プログラムに
行きたい

海外でポスドクしたい

就職活動や大学院入試で

語学の証明がほしい

GEFIL に応募したい

2017 年度

IELTS 受験料補助制度
ご案内

受験料 60%Off

通常 25,380 円の受験料のうち、学生負担は 1 万円。残額 15,380 円は大学が補助！

東大生対象

東大に在籍する全学部生、全研究科の大学院生が補助の対象です。

4 回から選択

7 ~ 1 1 月の間の 4 回の指定日に試験が受けられます。

東京大学の学生はだれでも利用
できます。

せっかくのチャンスをぜひ活用しよう！



試験日	定員
7 月 1 5 日 (土)	1 0 0
8 月 1 9 日 (土)	1 5 0
1 0 月 2 8 日 (土)	1 5 0
1 1 月 4 日 (土)	1 0 0

What is IELTS?

IELTS (アイエルツ) は、TOEFL と同様に、英語の語学力測定試験です。140 カ国以上で認められていて、TOEFL と並んで国際基準になっており、留学、就職、移住で広く利用されています。

場所：都内の団体受験専用会場

補助金制度利用のながれ



2017年度は説明会を5月と7月に実施しますので、ぜひ出席してください。
(7月の日程は後日発表)



団体受験募集要項

応募資格：東京大学1～4年生（含むPEAK）および大学院生

募集人数：500名

（うち、教養学部／総合文化研究科以外の学生は1割程度）

応募条件：以下の条件すべてに同意すること。

- (1) IELTSを申込した日程に専用会場で必ず受験すること。
- (2) IELTS受験料（25,380円）のうち、10,000円を学生が自己負担、残額の15,380円を大学が補助する。
- (3) 受験には、身分証明書として**パスポートが必須**である。パスポートは申込みの際に使用し、試験当日も必携なので試験日まで有効なものであること。パスポート未保持の者は、自費で申請すること。
- (4) 受験会場への交通費は学生が負担する。
- (5) 追加成績証明書が必要な場合は、それにかかる手数料（一通1,100円）は学生が負担する。
- (6) 試験は「アカデミック・モジュール」を受験すること。（「ジェネラル・モジュール」は不可。）
- (7) 受験結果がグローバルコミュニケーション研究センターにも共有されること、同センターでの教育開発、語学習熟に関する分析や研究に使用される可能性がある。
- (8) 試験を欠席、または受験を完了しなかった場合、遅刻やパスポート忘れ等で受験が認められなかった場合は、理由の如何を問わず、15,380円の補助金を東京大学に返金する。

まずは説明会へ！

説明会日程

@駒場キャンパス

5月16日（火）105教室

5月17日（水）159教室

両日とも 12:20-12:50 **変更!**

前期 TLP 生

別途、説明会を行います

詳しくはメールにて！

IELTSの特徴は？

4技能（Reading, Listening, Writing, Speaking）をバランスよく測定する試験です。

TOEFLとどう違うの？

TOEFLでは、スピーキングは録音をしますが、IELTSは試験官と直接話す方式です。他の3技能は筆記試験です。

更に詳しい情報は：

<http://www.eiken.or.jp/ielts/>

<https://www.ielts.org/>

問い合わせ先：東京大学教養学部附属グローバルコミュニケーション研究センター

IELTS事業担当 ielts@cgcs.c.u-tokyo.ac.jp

説明会に出席できない場合：<http://www.cgcs.c.u-tokyo.ac.jp/ielts/index.html>（5月上旬掲載予定）

